

面影1丁目町内会だより

発行
面影1丁目
町内会総務部

<23年度事業活動を振り返って>

支え合い・明るく・元気な町内会を！



町内会長 田北 昌明

区長の田北です。はや1年・・・経過です。町内会の皆様には、大変お世話になりました。執行役員も、それぞれの持ち味を出して頑張って戴きました。「とんど祭り・こども神輿・納涼祭、・・・」多くの参加に感謝を致します。

反面、日本として厳しい年にもなりました。東日本大震災の発生で未曾有の被害が発生し町内にも2世帯の方が避難されてきました。その折には、こころ温まるご支援を頂戴しました。又、災害時要支援者制度に町内からも多くの家族の方が参加・登録をされました。

今後、皆さんで「支えあい・明るく・元気な。地域力のある・もういちど絆を結び直そう」の町内会にしていましょ。1年間、ありがとうございました。皆様の更なるご協力をお願いします。

+ * +

ご協力に感謝！



副会長 吉田 典夫

1月1日、「午後1時から除雪作業」という田北会長からの1本の電話で今年がスタートしました。3月には「東日本大震災」が起こり、この面影1丁目でも募金活動や転入してこられた方達への支援が行われて本当に感謝いたします。

さて、私の担当した総務・環境衛生ですが、皆様のご協力のおかげで「納涼祭」も無事に開催され、「一斉清掃」では各班の担当場所をきれいにさせていただきました。私の力不足を反省する点は多々ございますが、こうして1年間を過ごすことができ、誠に有難うございました。

お世話になりました



副会長 大村 顕介

今年1年、体育・防災担当の副会長として町内会の執行役員を務めさせていただきました。実際に役員をやってみて町内の方々と接する機会も増え、面影1丁目に引越してきてから一番忙しい年になったと思います。自分自身、特に何かを達成したという感じはあまりしませんが、周りの役員の方々、そして町内の方々には大変助けていただいたという実感が残っています。

来年から新しい執行役員の方に代わるわけですが、今年経験した事で少しでも力になればと思っています。今年1年、大変お世話になりました。ありがとうございます。

副会長を引き受けて心配したのが、皆さんの中に上手く溶け込む事が出来るかでした。しかし、会を重ねていく内、会長を始め役員の方々とも楽しく会話ができるようになり一安心しました。私の担当は、主に敬老会のお世話でしたが、これも昨年の役員様・明朝会の皆様のご協力をいただき無事に終える事が出来ました。

家には見えない町内会のこと、又、多くの人と知り合うことができ有意義な1年でした。有り難うございました。

体育部だより

面影1丁目、上位進出ならず！（2回戦敗退）



面影地区バドミントン大会が11月20日（日）、面影地区公民館で開催され、各町内会から参加した11チームが熱い戦いを繰り広げました。

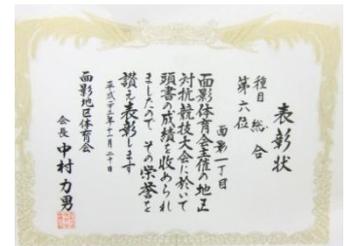
この大会は「地区民の体力の向上と相互の親睦を深めること」を目的として毎年開催されているもので、参加者はシャトルに集中し、懸命に追いながら熱戦を繰り広げ心地よい汗をかきました。

面影1丁目チームは健闘しましたが、回戦で「新桜谷団地」に敗れ、惜しくも上位進出はできませんでした。

面影1丁目、6位入賞（総合順位）

町区対抗競技の得点で争う面影体育祭で、面影1丁目が総合で6位入賞しました。

選手・役員の皆様お疲れ様でした。



防災訓練を実施！

11月23日（水）、「三角公園」で今年2回目の防災訓練が行われました。

町民約25名が参加した今回の訓練は、消火器の扱い方を学びました。火災が起こったときに誰でも初期消火ができるようにと、消防職員から、消火器の取り扱いの説明があり、参加者は操作方法を確認していました。

災害はいつやってくるか分かりません。「私たちの町は私たちで守る」という防災意識を常に持ち、災害に備えておきましょう。



クリスマス会を開催

12月18日（日）、クリスマス会が県住集会所で行われ、参加した約70名の保護者・子どもたちが一緒に一足早いクリスマスを楽しみました。



編集後記

平成23年度最後の「町内会だより24号」をお届けします。編集担当者として文章を書くことの難しさを改めて痛感した1年間でした。最後になりましたが、ご協力いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

編集担当（2班） 久林 稔